



## 国際養鶏養豚総合展 (IPPS) 2018の開催について

### ※趣旨

「国際養鶏養豚総合展 (IPPS) 2018」は、養鶏・養豚経営等の近代化・効率化を図るため、鶏卵・鶏肉・豚肉等の生産から流通に関する世界最先端の施設・機械・器具を一堂に集め、養鶏・養豚関係者に展示して我が国養鶏・養豚経営の発展に資するとともに、消費者を対象として消費拡大のための各種イベントを企画し、養鶏・養豚産業の安定と拡大に資する。

なお、1992年の第1回から数え、今回（2018年）が第8回の開催となる。

### ※総合展2018年事業計画

#### ◎ 開催日程

2018年5月30日（水）・31日（木）・6月1日（金）

#### ◎ 開催場所

ポートメッセなごや（名古屋市国際展示場）第3展示館  
愛知県名古屋市港区金城ふ頭2-2

#### ◎ 主催

国際養鶏養豚総合展運営協議会

構成：（公社）中央畜産会・（一社）日本養鶏協会・（一社）日本養豚協会  
（一社）日本食鳥協会・（公社）中央畜産会施設・機械部会会員

#### ◎ 後援

農林水産省、愛知県、名古屋市

#### ◎ 協賛

全国農業協同組合連合会、日本養鶏農業協同組合連合会、  
（一社）日本種鶏孵卵協会、（一社）日本卵業協会、  
日本養豚事業協同組合、（公社）畜産技術協会  
（公社）日本動物用医薬品協会、（協）日本飼料工業会

#### ◎ 事務局 公益社団法人 中央畜産会

#### ◎ 開催テーマ 「良品発信」

信頼と絆で結ばれる本物との出会い

世界に誇る養鶏・養豚産業の未来がここに

#### ◎ 規模 約700小間（1小間9㎡）

#### ◎ 出展 約180社（団体）

### < 第7回総合展の規模 >

出展社：177社（団体）、小間数：699小間  
プレゼンテーション：35社（団体）・50テーマ  
来場者数：3日間延べ約23,000人

- ◎ 併催事業
  - ・生産の近代化や効率化を図るための特別講演会（セミナー）
  - ・出展各社によるプレゼンテーション（養鶏・養豚の最新情報を提供）
  - ・消費拡大のためのフードコーナー及び試食等による関連商品の提供
  - ・児童・生徒に対する食育活動
- ◎ 参加者 養鶏・養豚農家・支援者・消費者等延べ約28,000人
- ◎ 入場料300円（3日間有効、特別講演会・プレゼンテーションも参加可能）
- ◎ 会場の衛生対策 前回開催時に準じて、エアシャワー、消毒マットによる靴底消毒及び噴霧による消毒など適切な対応を検討

◎ 国際養鶏・養豚総合展の経緯

第1回	1992年	4月 4日～ 6日	名古屋市吹上ホール
第2回	1994年	4月27日～ 29日	名古屋市吹上ホール
第3回	1997年	6月 4日～ 6日	ポートメッセなごや
第4回	2001年	6月 6日～ 8日	ポートメッセなごや
中止	2004年	高病原性鳥インフルエンザ発生のため中止	
第5回	2009年	7月 8日～ 10日	ポートメッセなごや
第6回	2012年	6月 6日～ 8日	ポートメッセなごや
第7回	2015年	6月10日～ 12日	ポートメッセなごや

◎ 今後のスケジュール

- ・出展案内等発送 : 2017年 7月中旬
- ・申込み受付開始 : 2017年 9月15日
- ・出展申込み締切日 : 2017年11月30日
- ・出展料納入期限 : 2018年 1月10日
- ・出展者説明会 : 2018年 3月中旬

<お問い合わせ先>

国際養鶏養豚総合展運営協議会事務局

（公益社団法人中央畜産会 内）齋藤・西田

TEL : 03-6206-0846 FAX : 03-5289-0890

E-mail : [ipps2018@sec.lin.gr.jp](mailto:ipps2018@sec.lin.gr.jp)

URL : <http://jlia.lin.gr.jp/ipps/>